

## 基 研 研 究 会 報 告

「分子結晶における相転移と分子運動」

上記題目の研究会が1971年8月23日から26日まで、京大基礎物理学研究所で行なわれた。プログラムは下記の通りである。以下に簡単に報告するように、昨年度の第1回の同題目の研究会以後、着実に研究が進んでおり、引き続き研究会を持ちたいとのぞんでいる。

世話人	伊 藤 光 男
	片 岡 洋 右
	千 原 秀 昭
	中 村 伝
	花 村 栄 一
	本 間 重 雄
	山 本 常 信

プ ロ グ ラ ム

( 第 1 日 )

- 液晶における分子間力と有効ポテンシャル  
小林 謙二 ( 都立大理 )
- 液晶の旋光性と分子配向  
木村 初男 ( 名大工 )
- 不安定状態から準安定状態への転移のダイナミックス  
米谷 快男児 ( 九大薬 )
- 不安定系の周期的 evolution  
西山 賢一 ( 九大理 )

( 第 2 日 )

- External Vibration in Complex Crystals  
永井 旺二郎 ( 神戸大理 )
- キノール包接化合物における相転移  
松尾 隆祐 ( 阪大理 )
- 1,2-ジクロロエタン結晶の相転移  
大空 瞭 ( 東北大理 )
- リチウムハライド 1 水和物における乱れと転移  
曾田 元 ( 阪大理 )
- ハロゲン化水素固相の相転移  
星埜 禎男・藤井 保彦 ( 東大物性研 )

( 第 3 日 )

- 固体水素における分子方位の相転移  
本間 重雄・中野 藤生 ( 名大工 )
- FCC 格子での分子配向  
宮城 宏 ( 阪大基礎工 )

○ Rotational Correlation Function of Spherical Rotors and Neutron Scattering

浜 重一朗 ( 阪大基礎工 )

○ HCP 固体水素の異方性相互作用

藤 尾 元 哉 ( 阪大基礎工 )

○ 希ガス固体中のメタンの回転運動

西 山 賢 一 ( 九大理 )

○ 固相における  $\text{CH}_4$  分子の Conversion Rate

岡 田 謙 吉 ( 京大理 )

( 第 4 日 )

○ 固体メタンにおける相転移の理論

片山洋右・岡田謙吉・山本常信 ( 京大理 )

○ 氷におけるプロトンダイナミックス

右衛門佐重雄 ( 名大理 )

○ ま と め